

令和5年6月30日
都市局
まちづくり推進課

エンターテインメントとテクノロジーが融合するにぎわい・文化発信拠点の形成

～（仮称）有明南H街区プロジェクトを国土交通大臣が認定～

国土交通大臣は、（仮称）有明南H街区プロジェクトを優良な民間都市再生事業計画として認定しました。これにより、認定を受けた事業者は、金融支援や税制上の特例措置の支援を受けることができます。

本事業計画は、東京都心・臨海地域にて、MICE関連イベントに対応可能な音楽イベントホールやデジタル技術を活用したエンターテインメント施設などを整備することにより、にぎわい・文化発信拠点を形成します。

《 本事業計画における主な取組 》

- 音楽イベントホールやエンターテインメント施設などの整備により、にぎわい・文化発信拠点を形成
- 水辺の眺望を楽しむことができる屋上イベント広場の整備や、立体的な緑の確保により、憩いの場を創出
- センタープロムナードから水辺側へ繋がる、緑溢れる歩行者空間の整備により、回遊性を向上



（仮称）有明南H街区プロジェクト完成イメージ

< 問い合わせ先 >

国土交通省 都市局 まちづくり推進課 都市開発金融支援室

担当：飯塚、小宮、森田、北谷

電話：03-5253-8111(代表) (内線 32-542, 32-536, 30-615, 32-544)

03-5253-8127(直通)

民間都市再生事業計画の内容の公表

1. 申請事業者の名称 株式会社テレビ朝日
2. 都市再生事業の名称 (仮称) 有明南H街区プロジェクト

3. 都市再生事業の目的

本事業計画地は、都心に近接し、優れた交通条件にある「東京都心・臨海地域」の有明南に位置し、その地域整備方針には「国際的に情報発信を行う先導的な拠点の形成」「水辺の環境をいかして、都市観光にも資するバランスのとれた魅力的な複合市街地の形成」などの目標が定められている。

本事業計画では、東京のMICE誘致の中心として国際コンベンションゾーンが形成されている有明南地区において、音楽イベントホールやデジタル技術を活用したエンターテインメント施設などの観光集客・にぎわい機能を付加し、MICE関連イベントや文化交流、アフターコンベンションニーズに対応することで、臨海副都心の更なるMICE機能強化とにぎわい創出に資する「にぎわい・文化発信拠点」を形成する。屋上には、水辺の眺望を楽しむことができるイベント広場を整備し、立体的な緑を配置することにより、憩いの場を創出する。また、水際の豊かな環境を活かした緑化空間の創出や周辺のオープンスペースを繋ぐ歩行者ネットワークの形成により、地域の回遊性を強化する。

これらにより、土地の合理的かつ健全な高度利用と都市機能の更新を図り、都市再生に貢献することを目的とする。

4. 事業施行期間 令和5年6月1日 ～令和7年12月31日 (予定)

5. 事業区域

- (1) 位置 東京都江東区有明三丁目1番9
- (2) 面積 12,920.05 m²

6. 建築物及びその敷地並びに公共施設の整備に関する事業の概要

(1) 建築物の建築面積等

建築物番号	階数	建築面積	延べ面積 (容積対象面積)	敷地面積	延べ面積の 敷地面積に 対する割合	建築面積の 敷地面積に 対する割合
1	地上 11 階 地下 1 階 塔屋 1 階	10,332.73 m ²	46,499.07 m ² (38,309.54 m ²)	12,920.05 m ²	296.52%	79.97%
合計		10,332.73 m ²	46,499.07 m ² (38,309.54 m ²)	12,920.05 m ²	296.52%	79.97%

(2) 建築物構造、設備及び用途

[建築物番号1]

- ・ 構造方法 鉄骨鉄筋コンクリート造
- ・ 設備 空調設備、給排水設備、給湯設備、ガス設備、消火設備、電気設備・自家発電設備、地域冷暖房受入施設
- ・ 用途 多目的ホール (集会場)、劇場、エンタメスペース (展示場)、スタジオ、事務所、飲食・物販店舗

(3) 公共施設の種類・規模等

- 広場 3,586.36 m²

7. 事業スケジュール（予定）

令和5年 6月 1日 着工

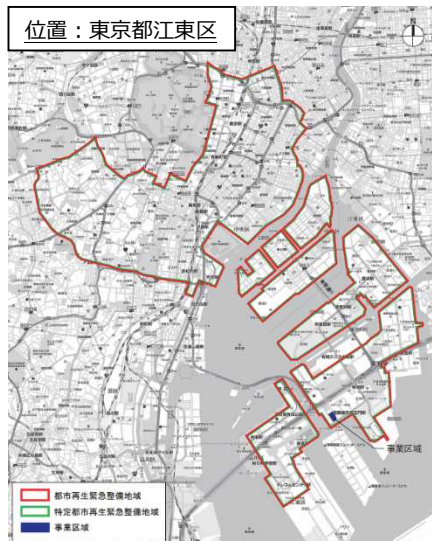
令和7年 12月 31日 竣工

令和5年度				令和6年度				令和7年度			
4	7	10	1	4	7	10	1	4	7	10	1
											
											
<p>実施設計等</p>											
<p>着工</p>											
<p>竣工</p>											

■イメージ図・施設概要図



■周辺状況



施設概要図

